

質問書回答

2019年 9月 2日

「モザンビーク国マプト大都市圏統合的廃棄物管理能力向上プロジェクト」

(案件番号:19a00257 公示日:2019年8月21日)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	配布資料「詳細計画策定調査報告書(案)」 9. 添付資料	添付資料をお送り頂くことは可能でしょうか。 プロポーザル作成の参考といたく、できるだけ早く頂けますと幸いです。	添付資料を調達部より共有いたします。
以上 8月 23日(金)回答分			
2	【第3 特記仕様書案】3ページ 5. 実施方針及び留意事項 (1)プロジェクトの実施スケジュールに応じた作業工程の設定	「…、 <u>1年次</u> 末までに収集・運搬サービスの実施能力が強化される計画としている。また、 <u>3年次</u> には、…」について、年次の区分・期間を確認させてください。 【第4 業務実施上の条件】10ページ「1. 業務工程」には、「第I/II期:2019年10月～2021年5月、第II/II期:2021年5月～2022年10月」とありますが、この期間との関係も確認させてください。	年次は契約締結月から数えた12カ月を1年次としています。例えば3年次は契約締結後の25か月目から36か月目までを指します。 また、業務行程にて記載の契約期間の分割は、プロジェクトの進捗を契約で規定する業務に適切に反映することを目的として設定しているものであり、単純な数えの年次とは関係ございません。
3	【第3 特記仕様書案】7ページ 6. 業務の内容 (3)研修員受入に係る業務	「オ 本邦研修2回、ブラジル等での第三国研修1回、計 <u>2回</u> の実施を想定。」は「計3回」が正しいでしょうか。	誤植であり、本邦研修2回、第三国研修1回の、計3回の実施を想定しています。ただし、特記仕様書案に記載のとおり、より適切と考えられる内容があればプロポーザルで提案ください。
4	【第3 特記仕様書案】7ページ 6. 業務の内容	ブラジル等での第三国研修について、カウンターパートの国際航空券、査証、海外旅行保険等の手配及び費用負担は、貴機構にて対応いただけると理解して良いでしょうか。	機構の負担事項と、プロジェクト側の負担事項についてご認識のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
	(3) 研修員受入に係る業務	か。 また、第三国研修の実施に係るカウンターパートの第三国内での移動手段、宿泊先、日当の手配及び費用負担は、コンサルタントの所掌になるでしょうか。	
5	【第3 特記仕様書案】9ページ 7. 報告書等 (1) 報告書等	業務計画書(英文・葡文)については、業務計画書(和文)を要約したパワーポイント形式で提出することを認めて頂けないでしょうか。	在外事務所の現地スタッフをはじめ、日本人以外の関係者も閲覧する資料となりますので、英文・葡文版共に作成いただくようお願いいたします。
6	【第3 特記仕様書案】9ページ 7. 報告書等 (1) 報告書等	配布資料 Record of Discussion の Annex 3: Plan of Operation (PO) に示されている各レポートの名称及び提出時期と相違がありますが、特記仕様書案に示されているレポート名称・提出時期が正しいと理解してよろしいでしょうか。	特記仕様書案に示している内容でご確認ください。
7	【第4 業務実施上の条件】10ページ 「3. 相手国の便宜供与」 (2) 専門家執務室の提供	専門家執務室の什器(作業机、書類棚など)は相手国の便宜供与に含まれているでしょうか。含まれていない場合、見積りに計上する必要はあるでしょうか。	執務に必要な最低限の什器は含まれていると認識しますが、相手国による予算措置が困難となっている可能性も鑑み、所要の経費を見積りに計上ください。

以上